

活用ナビ

①【ねらい】災害時の緊急支援がどのように行われているかわかる。

- ② ● 題を読みましよう。
- 被災した釜石市は図ではどこになるか。丸で囲みましよう。
 - ※「被災した市町村」を丸で囲ませる。
 - 矢印のそれぞれの色は何を表しているか。言ってみよう。
 - ※青色の説明はないが、「支援の流れ」と伝える。

- ③ ● 図と教科書を見て、書いてましよう。
- ※指示した内容について書かせる。
 - ※一項目を書かせたら発表させ、図の中のどの部分に該当するか確認をする。
 - ※図からわかることだけでなく、本文に具体的に書かれている内容で理解を深めたい。

- ④ ● 被災した地域を支援するしくみについて考えたことを書ましよう。
- ※自然災害で被災した人々への支援に対して、国や地方公共団体、各機関の政治のしくみについて、本時の内容に関わる部分を書かせたい。

6年-3

1-2 災害からわたしたちを守る政治
緊急の支援

P50~P51

6年 組 番
名前

①【ねらい】災害時の緊急支援がどのように行われているかわかる。

- ②【基本】資料②「被災した地域を支援する政治のしくみ」を見よう。
- ・題を読もう。
 - ・被災した釜石市は図ではどこになるか、丸で囲もう。
 - ・矢印のそれぞれの色は何を表しているか、言ってみよう。
 - (赤色は応援要請, 黄色は救助・支援, 青色は支援の流れ)
- ③【ポイント】図と教科書を見て、書いてましよう。
- ・釜石市は、県や他の市町村に、何を行ったのだろうか。

・災害対策本部を作り、県に被害状況を報告した

・県や他の市町村に協力を要請した

・岩手県は、どのような機関に、何を行ったのだろうか。

・災害救助法に基づいて、国に報告し、国や他の都道府県に協力を求めた

・自衛隊に派遣を要請した

・日本赤十字に必要な業務を委託した

・警察や消防などに応援を要請した

・支援物資、通信や輸送の手段の確保を行った

・被災した地域には、どこからどのような支援があったのだろうか。

・市が避難所を設置し、必要な物資を運び入れた

・全国の警察や消防、自衛隊などが捜索や救護にあたった

・日本赤十字社による医療活動が行われた

・多くのボランティア活動も行われた

④被災した地域を支援するしくみについて考えたことを書こう。

・市から県や国、他の都道府県や市町村に要請が行くしくみになっている。多くの人を助けるためには大切なことだと思う。

・被災した地域には多くの救助や支援が行われたことが黄色の矢印からわかる。

・被災地の人々にはこのような早い支援が必要だと思う。

⑤ノートにまとめよう。

資料の読解

この関係図は、被災した地域を支援する政治のしくみを表したものである。自然災害からの復旧や復興における国や地方公共団体の政治の事例に関わるものである。

自然災害における緊急の支援は、一刻を争う重要事である。被災した市町村やその県だけではなく、国や他の地方公共団体、各機関が、それぞれの役割を果たすことで、支援を行うことができる。そのための政治のしくみの流れがこの関係図には表現されている。被災した市町村から該当の都道府県や他の市町村に報告および協力要請が行き、その後、都道府県から国や他の地方公共団体、自衛隊や日本赤十字をはじめとする各機関への要請が行く。各機関はその要請に応じて、被災した地域に最大限の支援を行うしくみになっている。この関係図では、その流れがわかりやすく矢印で示されている。被災した地域に、必要な支援が迅速にできるようにしくみが作られていることを児童に理解させるための適切な資料といえよう。

読解の方法

- (1) 最初に被災した市町村から、支援の流れが始まっていることを確認する。また、矢印の色の意味についても確認する。
- (2) 次に被災した市町村から、県や他の市町村に行っていることを確認する。そこで、報告や応援要請が行われていることを、図や本文から読み取らせる。このような支援の流れは、細かく一つ一つ区切って確認していくことが重要である。次は県が起点になり、各機関に要請が行っていること、それを受けて各機関から被災した地域に支援が行われていることも、同様に読み取らせる。
- (3) そのうえで、このような政治のしくみについて考えたことをワークシートに書かせる。話し合いの中で、自然災害のような緊急の際にこのような政治のしくみが働くことで、様々な支援が行われているということについての理解を深めたい。